



明倫小学校『学校だより』

鹿島市立明倫小学校
令和 7年 7月 15日
文責 校長 田崎正剛

いい顔 いい声 いい動き

「やる気と優しいつばいの顔」「人の心にやさしい声」「自分で気付き、考え、正しく判断した動き」

【夏休みを有意義に】

7月19日（土）～8月24日（日）まで、約1か月の夏休みとなります。楽しいことが待っているでしょうね。と同時に夏休みならではの課題もあります。最後の数日、苦しい思いをするかもしれません。同じ時間をかけるなら、課題の対応に下記のようなことをやってみませんか！？

1 目標を設定する

短期（1日）、中期（1週間）、長期（1ヶ月）のスパンで明確な目標を設定します。目標が明確であればやる気が起きます。また、達成すれば次の目標のモチベーションとなります。カレンダーなどに書き込むと視覚化されて家族内での共有もできますね。

2 優先順位を決める

夏休みの課題一覧をみて、重要度やかかる時間を想定します。お子さんのタイプに合わせて、どれを早く済ませるかなど優先順位をつけ、短期・中期・長期目標の中に組み込むといいいのでは。

3 まずは得意なことから始める

1日の中でもいくつかの課題に取り組むことでしょう。その際、好きなこと・得意なことから始めると「好きこそものの上手なれ」で気持ちも乗りやすくなります。

4 整理整頓をする

どこで課題をするかは、各ご家庭やお子さんによって違いますが、課題をする場所を常に整理整頓することで効率が上がります。散らかっていると物を探すのに時間がかかり気分が下がります。

5 時間を区切る

毎日するような作業や課題は、時間を区切って行うことで集中できる上に他の作業に回せる時間も生み出します。



※今年度は、七夕書き方会及び新年書き方会（硬筆・毛筆）の課題を出しません。書写課題に取り組みたい場合は、課題一覧からお選びください。

【未然防止の重要性】

長期休業中は、様々な危機が想定されます。SNS関係の危機、金銭関係の危機、物の貸借・交換等の危機、交通事故の危機などなど。

そのために学校では、「夏休みのくらし」を作成し、子ども達と一緒に担任が読んだり、各家庭に持ち帰り確認してもらったりしています。

危機が起こったら、事実確認や謝罪、弁償などに加え、身体的精神的にも疲労してしまいます。だからこそ、未然に防止したいものです。そのためにも「夏休みのくらし」を活用し、各家庭で約束事を確認してください。ルールやマナーは、自分だけでなく、誰もが安心安全に生活するためにあります。楽しい夏休みにするためにルールやマナーを守ってほしいと願います。

特にSNS関係については、鹿島市「小中学生のインターネットの安全利用に関する指針」（家庭揭示用）を再確認してください。